

令和4年度 沖縄群島 病害虫発生予報 第10号（1月予報）

○向こう1か月の天候の見通し（令和4年12月22日発表：沖縄気象台）

平均気温	降水量	日照時間
低い	平年並か少ない	平年並か少ない

○1月の発生予報（沖縄群島）

作物	病害虫名	調査結果	予報		予報の根拠
		12月の発生量 (平年比)	12月からの 増減	1月の発生量 (平年比)	
さとうきび	① メイチュウ類（カンシャシ ンクイハマキ・イネヨト ウ）（夏植え）	やや多	↗	並	平年の発生量の推移（↗）
（かんきつ） 温州みかん	① ハダニ類	並	↘	並	平年の発生量の推移（↘）
マンゴー	① ハダニ類	並	→	並	平年の発生量の推移（→）
キャベツ	① 菌核病	やや多	↗	やや多	平年の発生量の推移（↗）
	② コナガ	並	↗	並	平年の発生量の推移（↗）
	③ チョウ目幼虫	やや多	→	やや多	平年の発生量の推移（→）
レタス	① 菌核病	やや多	↗	並	平年の発生量の推移（↗）
	② アブラムシ類	やや多	→	やや多	例年の発生量の推移（→）

※発生量は、ほ場調査の結果の平年値または例年値の同月比。

- 平年値：過去5～10年間の発生量の平均値
- 例年値：過去3～4年間の発生量の平均値

※（発生なし）は、今回の調査中に観察することができなかった病害虫。

※増減傾向は、発生量（現況）と比較した翌月の増減を予測している。



沖縄県病害虫防除技術センターのホームページにて、発生予報の詳細内容やその他情報を掲載しています。

○ 1月の発生予報つき（沖縄群島）

作物	病害虫名		調査結果	予報		予報の根拠
			12月の発生量 (平年比)	12月からの 増減	1月の発生量 (平年比)	
か ぼ ち ゃ	①	うどんこ病	やや多	↗	並	平年の発生量の推移（↗）
	②	ハモグリバエ類	やや多	→	並	平年の発生量の推移（→）
ニ ガ ウ リ （ 施 設 ）	①	うどんこ病	並	→	並	平年の発生量の推移（→）
	②	斑点病	並	↗	並	平年の発生量の推移（↗）
	③	ミナミキイロアザミウマ	並	→	並	平年の発生量の推移（→）
	④	タバココナジラミ	並	→	並	平年の発生量の推移（→）
ピー マン （ 施 設 ）	①	ミナミキイロアザミウマ	やや多	→	やや多	平年の発生量の推移（→）
	②	ヒラズハナアザミウマ	並	↘	並	平年の発生量の推移（↘）
	③	タバココナジラミ	やや多	→	やや多	平年の発生量の推移（→）
（ 施 設 ） ト ト	①	黄化葉巻病	やや多	↗	並	平年の発生量の推移（↗）
	②	タバココナジラミ	並	→	並	平年の発生量の推移（→）
さ （ や い ん 張 ） げ ん	①	ミナミキイロアザミウマ	並	→	並	平年の発生量の推移（→）
	②	タバココナジラミ	並	↗	並	平年の発生量の推移（↗）
	③	ハモグリバエ類	やや多	↗	並	平年の発生量の推移（↗）

※発生量は、ほ場調査の結果の平年値または例年値の同月比。

- 平年値：過去5～10年間の発生量の平均値
- 例年値：過去3～4年間の発生量の平均値

※（発生なし）は、今回の調査中に観察することができなかった病害虫。

※増減傾向は、発生量（現況）と比較した翌月の増減を予測している。



沖縄県病害虫防除技術センターの
ホームページにて、発生予察の詳細
内容やその他情報を掲載しています。

○1月の発生予報つき（沖縄群島）

作物	病害虫名		調査結果	予報		予報の根拠
			12月の発生量 (平年比)	12月からの 増減	1月の発生量 (平年比)	
小 ギ ク （ 彼 岸 出 荷 用 ）	①	黒斑・褐斑病	多	→	多	平年の発生量の推移（→）
	②	アザミウマ類	並	→	並	平年の発生量の推移（→）
	③	アブラムシ類	並	↗	並	平年の発生量の推移（↗）
	④	チョウ目幼虫	やや多	↘	やや多	平年の発生量の推移（↘）
	⑤	カスミカメ類	多	↘	多	平年の発生量の推移（→）

※発生量は、ほ場調査の結果の平年値または例年値の同月比。

●平年値：過去5～10年間の発生量の平均値

●例年値：過去3～4年間の発生量の平均値

※（発生なし）は、今回の調査中に観察することができなかった病害虫。

※増減傾向は、発生量（現況）と比較した翌月の増減を予測している。



沖縄県病害虫防除技術センターのホームページにて、発生予察の詳細内容やその他情報を掲載しています。

○その他注意すべき病害虫（沖縄群島）

作物	病害虫名	発生状況及び防除事項
かんたんきかつ	褐色腐敗病	中部農業改良普及員情報によると、褐色腐敗病による果実落下が多くみられるほ場が散見されている。 雨水の跳ね返りで果実へ伝搬することから、地際近くの果実は結果枝ごと吊り上げ、地面から離す。 発病が見られたら登録農薬を散布する。
マンゴー	炭そ病・軸腐病・すす点病	せん定枝や残さは感染源となるので、ほ場外へ持ち出し処分する。 病害予防のため防除暦に基づいた薬剤散布を行う。
	カイガラムシ類	北部地区の病害虫防除員報告によると、コナカイガラムシ類の発生程度は中であつた。 ビニール被覆までに気門封鎖系殺虫剤を散布する。
キャベツ	モンシロチョウ（アオムシ）	・全調査ほ場の調査株において卵が複数観察された。 ・幼虫が葉を食害するため葉に大きな穴があき、多発すると葉脈を残して葉が食い尽くされるので、見つけ次第捕殺または登録農薬による防除を行う。
レタス	斑点細菌病	本病害は外葉に水浸状淡褐色の小型病斑を生じ、次第に拡大して褐色～淡黒褐色の不定形の病斑になり、基部に向かってV字に枯れ込む。また、結球してから発生する事が多いため、商品価値が著しく下がる。 降雨や強風などによって葉が痛んだ所から病原細菌が侵入するため、強風降雨の後は薬剤散布を行う。 罹病葉・株をほ場に放置すると残渣と一緒に病原細菌が土壌中で生存し次作に被害を及ぼすので、罹病残渣はほ場外に持ち出し処分する。
かぼちゃ	細菌性病害	季節風の影響で各ほ場で葉のスレ傷みが発生していた。 この傷からの細菌性病害の侵入を防ぐため、予防散布に努める。

令和4年度 宮古群島 病害虫発生予報 第10号（1月予報）

○向こう1か月の天候の見通し（令和4年12月22日発表：沖縄气象台）

平均気温	降水量	日照時間
低い	平年並か少ない	平年並か少ない

○1月の発生予報（宮古群島）

作物	病害虫名	調査結果	予報		予報の根拠
		12月の発生量 (平年比)	12月からの 増減	1月の発生量 (平年比)	
さとらきび	① メイチュウ類（カンシャシ ンクイハマキ・イネヨト ウ）（夏植え）	並	↗	並	平年の発生量の推移（↗）
マンガー	① ハダニ類	並	→	並	平年の発生量の推移（→）
（とが） （施設・立） （栽培）	① ミナミキイロアザミウマ	並	→	並	例年の発生量の推移（→）
（二） （施設） （ウ） （リ）	① タバココナジラミ	並	→	並	平年の発生量の推移（→）
（さ） （施設） （い） （ん） （げ）	① ミナミキイロアザミウマ	並	→	並	例年の発生量の推移（→）
	② タバココナジラミ	やや多	↗	やや多	例年の発生量の推移（↗）

※発生量は、ほ場調査の結果の平年値または例年値の同月比。

- 平年値：過去5～10年間の発生量の平均値
- 例年値：過去3～4年間の発生量の平均値

※（発生なし）は、今回の調査中に観察することができなかった病害虫。

※増減傾向は、発生量（現況）と比較した翌月の増減を予測している。



沖縄県病害虫防除技術センターのホームページにて、発生予報の詳細内容やその他情報を掲載しています。

○その他注意すべき病害虫（宮古群島）

作物	害虫名	発生状況及び防除事項
マンゴー	炭そ病・軸腐病・すす点病	せん定枝や残さは感染源となるので、ほ場外へ持ち出し処分する。 病害予防のため防除暦に基づいた薬剤散布を行う。
	カイガラムシ類	ビニール被覆までに気門封鎖系殺虫剤を散布する。

令和4年度 八重山群島 病害虫発生予報 第10号（1月予報）

○向こう1か月の天候の見通し（令和4年12月22日発表：沖縄气象台）

平均気温	降水量	日照時間
低い	平年並か少ない	平年並か少ない

○1月の発生予報（八重山群島）

作物	病害虫名	調査結果	予報		予報の根拠
		12月の発生量 (平年比)	12月からの 増減	1月の発生量 (平年比)	
さと ら き び	① メイチュウ類（カンシャシ ンクイハマキ・イネヨト ウ）（夏植え）	並	↗	並	平年の発生量の推移（↗）
	②				
マ ン ゴ ー	① ハダニ類	並	↘	並	平年の発生量の推移（↘）
	②				
か ぼ ち ゃ	① 斑点・褐斑細菌病	並	↗	並	平年の発生量の推移（↗）
	② ハモグリバエ類	並	↗	並	平年の発生量の推移（↗）
（ニ 施ガ 設ウ ）リ	① 斑点病	並	↗	並	平年の発生量の推移（↗）
	②				

※発生量は、ほ場調査の結果の平年値または例年値の同月比。

- 平年値：過去5～10年間の発生量の平均値
- 例年値：過去3～4年間の発生量の平均値

※（発生なし）は、今回の調査中に観察することができなかった病害虫。

※増減傾向は、発生量（現況）と比較した翌月の増減を予測している。



沖縄県病害虫防除技術センターの
ホームページにて、発生予報の詳細
内容やその他情報を掲載しています。

○その他注意すべき病害虫（八重山群島）

作物	病害虫名	発生状況及び防除事項
マ ン ゴ ー	炭そ病・軸腐病・すす点病	せん定枝や残さは感染源となるので、ほ場外へ持ち出し処分する。 病害予防のため防除暦に基づいた薬剤散布を行う。
	カイガラムシ類	ビニール被覆までに気門封鎖系殺虫剤を散布する。

向こう1か月の天候の見通し 沖縄地方（12/24～01/23）

予報のポイント

- 寒気の影響を受けやすいため、向こう1か月の気温は低いでしょう。
- 向こう1か月の降水量は、低気圧や前線の影響を受けにくいいため、平年並か少ないでしょう。
- 向こう1か月の日照時間は、気圧の谷や寒気の影響を受けやすいため平年並か少なく、特に期間の前半は、日照時間の少ない状態が続く見込みです。

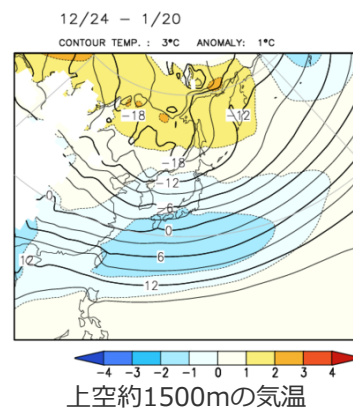
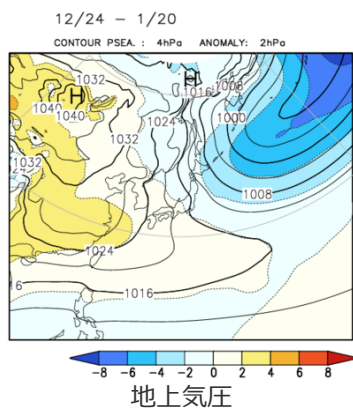
1か月の平均気温・降水量・日照時間

	平均気温（1か月）	降水量（1か月）	日照時間（1か月）
沖縄地方	低 50 並 30 高 20 % 低い見込み	少 40 並 40 多 20 % 平年並か少ない見込み	少 40 並 40 多 20 % 平年並か少ない見込み
数値は予想される出現確率（%）です	<p>平均気温（1か月）</p> <p>低い確率（%） 50 40 40 50 高い確率（%） 以上 平年並も40% 以上</p>	<p>降水量（1か月）</p> <p>少ない確率（%） 50 40 40 50 多い確率（%） 以上 平年並も40% 以上</p>	<p>日照時間（1か月）</p> <p>少ない確率（%） 50 40 40 50 多い確率（%） 以上 平年並も40% 以上</p>

数値予報モデルによる予測結果

1か月平均の地上気圧（左図）は、アリューシャン低気圧は平年より強いほか、シベリア高気圧の中国大陸への張り出しも強い予測となっており、九州・沖縄付近では冬型の気圧配置となりやすいでしょう。

上空約1500mの気温（右図）は、大陸からの寒気が流れ込むため、九州・沖縄付近では平年より低い予測となっています。



季節予報では、よく似た初期値から出発した多数の数値予報結果を利用します（アンサンブル予報）。多数の結果の平均（上図など）から大気の状態を判断し、また結果のパラツキ具合から予報の信頼度や確率を計算します。

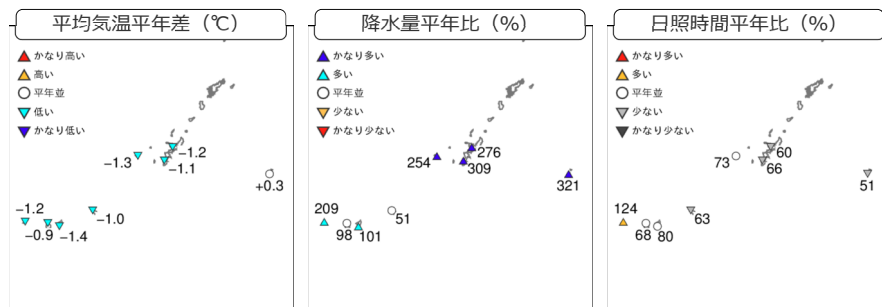
週別の平均気温と天候

	平均気温（1週目） 12/24~12/30	平均気温（2週目） 12/31~01/06	平均気温（3~4週目） 01/07~01/20
週別の天候	気圧の谷や寒気の影響で雲が広がりやすく、期間の終わりに雨の降る所があるでしょう。	寒気の影響を受けやすいため、平年に比べ曇りの日が多いでしょう。	平年と同様に曇りや雨の日が多いでしょう。
沖縄地方	低 60 並30 高10% 低い 見込み	低 50 並30 高20% 低い 見込み	低30 並 40 高30% ほぼ平年並 の見込み
数値は予想される出現確率（%）です	<p>平均気温（1週目）</p> <p>低い確率（%） 50 40 40 50 高い確率（%） 以上 平年並も40% 以上</p>	<p>平均気温（2週目）</p> <p>低い確率（%） 50 40 40 50 高い確率（%） 以上 平年並も40% 以上</p>	<p>平均気温（3~4週目）</p> <p>低い確率（%） 50 40 40 50 高い確率（%） 以上 平年並も40% 以上</p>

明日から1週間の、日別の天気や気温などは、週間天気予報 (<https://www.jma.go.jp/bosai/forecast/>) を参照してください。

季節予報は、予測の確からしさに応じて、気温や降水量などを「低い（少ない）、平年並、高い（多い）」となる確率で表しています。「平年並」がどの程度の値になるのかについては、参考資料 (<https://www.data.jma.go.jp/cpd/longfcst/sankou/okinawa1.html>) をご覧ください。文章による解説については、確率の大きさに応じた言葉で表現しています。詳しくは本資料末尾の「参考（[確率予報の解説](#)）」をご覧ください。

最近1週間の天候経過



(実況) 12/15~12/21	平均気温平年差	降水量平年比	日照時間平年比
沖縄地方	-1.2℃ (低い)	185% (多い)	76% (平年並)

参考

確率予報の解説（ここでは確率予報を次のような言葉で解説しています）

出現確率（低い（少ない）：平年並：高い（多い））	解説
高い（多い） 確率が50%以上	高い（多い）見込み
(20 : 40 : 40)	平年並か高い（多い）見込み
平年並の確率が50%以上	平年並の見込み
(40 : 30 : 30) (30 : 40 : 30) (30 : 30 : 40)	ほぼ平年並の見込み
(40 : 40 : 20)	平年並か低い（少ない）見込み
低い（少ない） 確率が50%以上	低い（少ない）見込み

気温・降水量・日照時間等の平年値につきましては、次のページをご覧ください。

<https://www.data.jma.go.jp/cpd/longfcst/sankou/okinawa1.html>



天気日数（晴れ日数及び降水日数）の平年値につきましては、次のページをご覧ください。

<https://www.data.jma.go.jp/cpd/longfcst/kaisetsu/tenkinissuu/tenkinissuu.html>

